

## 水田農業の先進経営における 新技術導入と経営対応の効果

近年、水田作において増えつつある 30～100ha 規模の担い手経営に関して、農研機構が先進経営調査を行っている 12 の事例を取り上げ、その農作業構造や収益構造を明らかにするとともに、現在、直面する問題への経営対応と新技術導入による経営改善効果を確認しました。

### ☆ 技術の概要

1. 調査事例の 60kg 当たり米生産費についてみると（表 1）、平地純農村で 80～100ha 規模の水田輪作を行っている事例では 7,385～9,580 円と米生産費統計の 15ha 以上層と比べ 1～4 割低くなっています。一方、排水不良田等を含む平地地域や中間地域の 30～50ha の事例では 10,620～12,360 円、山間条件不利地域の事例では 12,519～15,036 円となっています。
2. 平地純農村の 80～100ha 規模の経営で大幅なコストダウンが可能になったのは、業務用水稲多収品種を導入するとともに、大区画整備された汎用水田で水稲乾田直播栽培を取り入れた大規模水田輪作を行い、畑作用機械を汎用利用して水稲乾田直播の安定化と省力化に努めているためです。こうした大規模経営では、転作部門の収益性も向上しています。
3. コストダウンに制約がある 30～50ha 規模の事例では、米直売を重視した稲の有機栽培、機能性品種の導入、米粉加工等について、山間条件不利地域の経営では、湛水直播による稲 WCS 栽培や獣害対策を兼ねた水田放牧について、その導入効果を明らかにしました。

**表 1 事例の特徴**

地域条件	事例名	経営タイプ	経営規模	特徴的な栽培技術	園芸部門加工部門	その他	品種・収量			60kg 当たり米生産費(注4)
							水稲	餌米・WCS	大豆	
平地純農村	北海道 A 農場	個別	93ha	輪作＋乾直 無代かき移植		集中管理孔	大地の星 (660kg)	ユキホマレ (230kg)	キタホミ (660kg)	7,455～ 9,288
	岩手 D 経営	個別	75ha	輪作＋乾直	バレイショ	子実コーン	萌みのり 610kg	リュウホウ 150kg	ゆきちから 330kg	7,385～ 9,580
	青森 B 経営	個別	98ha (注1)	輪作＋乾直		ワラ収集 75ha	まっしぐら 630kg	197kg	小麦 350kg	
	茨城 F 農園	個別	83ha	輪作＋乾直 不耕起大豆			コシ直播 509kg	260kg	タチナガハ 555kg	8,412
	宮城 C 社	協業経営	116ha	輪作＋乾直 被災地復興	キャベツ アスパラ		ひとめぼれ 462kg	134kg	ミヤギシロメ 429kg	
	千葉 I 営農組合	集落営農	80ha	輪作＋乾直 不耕起大豆	ネギ	FOEAS	フサコガネ 588kg		フクユタカ 240kg	7,934
平地～ 中間地域	滋賀 K 法人	受託組織 (注2)	49ha	輪作＋湛直	パッションフルーツ	FOEAS	397kg	180kg	大麦 200kg	
	福岡 N 経営	個別	30ha (注3)	直売＋特裁 不耕起大豆	柿 米粉加工	種子小麦	ヒノ特裁 415kg	フクユタカ 230kg	ミミノカオリ 322kg	
	石川 G 法人	個別	44ha	直売＋有機		スマート田植機	コシ有機 540kg	エンレイ 180kg	ファイバースノー 350kg	10,800～ 11,820
	新潟 H 法人	個別	48ha	直売＋有機	エダマメ モチ加工		コシ有機 420kg	新規需要米 480kg		10,620～ 12,360
山間地域	岡山 M 営農組合	集落営農	34ha	稲WCS＋湛直	ナタマ加工	黒大豆	朝日 443kg	8.9ロール×200kg	おうみゆたか 314kg	12,706～ 15,036
	福井 I 農場	個別	34ha	水田放牧 (獣害対策)	梅		コシヒカ 487kg	放牧	ファイバースノー 180kg	12,519～ 13,252

注1:このほか作業受託163ha, ラジヘリ防除370ha

注2:このほか機械作業受託10ha

注3:うち10haは小麦期間借地＋水稲代かき・大豆播種作業受託

注4:A農場, G法人, H法人は全入生産費. その他は支払地代入生産費. A法人の利子地代, I農場の労賃単価・支払地代は2012年産米生産費調査のデータで計算した. また, A法人の収量はモデル単収である.

### ☆ 活用面での留意点

1. 新技術の詳細は農研機構中央農業研究センター研究資料 10 「地域農業の将来動向と担い手経営の成立・展開に必要な技術開発方向」をご参照下さい。

([http://www.naro.affrc.go.jp/publicity\\_report/publication/laboratory/narc/material/060863.html](http://www.naro.affrc.go.jp/publicity_report/publication/laboratory/narc/material/060863.html))

(農研機構中央農業研究センター 農業経営研究領域 宮武恭一)